

Ⅲ 現住居について（つづき）

19 平成31年1月以降の住宅の増改築 改修工事等

(ア)住宅の増改築や改修工事等をしましたか

増築・間取りの変更 台所・トイレ・浴室・洗面所の改修工事 天井・壁・床等の内装の改修工事 屋根・外壁等の改修工事 壁・柱・基礎等の補強工事 窓・壁等の断熱・結露防止工事 その他の工事

(イ)高齢者等のための設備の工事をしましたか

・将来に備えて工事した場合も含めます 階段や廊下の手すりの設置 屋内の段差の解消 浴室の工事 トイレの工事 その他

20 平成31年1月以降における住宅の耐震診断の有無

耐震診断をした 耐震性が確保されていた 耐震性が確保されていなかった 耐震診断をしていない

21 平成31年1月以降における住宅の耐震改修工事の有無

・当てはまるものすべてに記入してください 壁の新設・補強 筋かいの設置 基礎の補強 金具による補強 その他

Ⅳ 現住居の敷地について

22 所有地か 借地かなどの別

・「所有地・借地以外」とは アパートや一戸建の借家などで 現住居の敷地の所有権又は借地権がない場合をいいます

23 敷地面積

・マンションなどの共同住宅や長屋建の場合は ㎡全体の敷地ではなく 住んでいる住宅の敷地相当分（区分所有分）について書いてください

24 取得方法・取得時期等

(ア)だれから買ったり 借りたりなどしたのですか

(イ)いつ買ったり借りたりなどしたのですか

Ⅴ 現住居以外の住宅及び土地の所有について

あなたの世帯の世帯員（世帯主を含む。）が現に所有している住宅及び土地（共有の場合を含む。）について記入してください。

25 現住居以外の住宅

(ア)所有していますか

(イ)住宅の種類

(1)居住世帯のある住宅

(2)居住世帯のない住宅（空き家）

26 現住居以外の土地

(ア)所有していますか

(イ)土地の種類

秘

基幹統計調査

令和5年住宅・土地統計調査 調査票甲

令和5年10月1日 総務省統計局

この調査は、実施する基幹秘密の保護に努めますので、ありのままを記入してください。

別紙5

○調査票の記入にあたっては、調査票の記入のしかたをよくお読みください。
○記入には黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムできれいに消してください。
○記入する欄が ○ の場合は、当てはまる ○ を ● のようにぬりつぶしてください。
○数字で記入する欄は 枠からはみださないように、右づめで書いてください。

記入者氏名

電話番号

（記入内容にわからないことがあった場合の確認にのみ利用いたします）

I あなたの世帯について

世帯の構成

・ふだん住んでいて 家計を主に支える人と生計を共にしている人についてもれなく記入してください
・単身赴任 出かせぎなどで この住居を離れて3か月以上（その見込みを含む）になる人は除きます
・住み込みの家事手伝いも含めます
・住み込みの従業員や下宿人は 別の世帯としますので 2欄に記入してください

(ア)世帯人員の合計 人（数字は右づめで書いてください）

(イ)各世帯員の男女の別や年齢など

・年齢は 令和5年10月1日現在の満年齢を書いてください
・続き柄は 世帯の家計を主に支える人との続き柄を 右の選択肢の中から選んでその番号を書いてください

世帯の家計を主に支える人	男女の別	年齢	配偶者の有無	続き柄
1	男 女	歳	あり なし	1 本人（世帯の家計を主に支える人）
2	男 女	歳	あり なし	2 配偶者
3	男 女	歳	あり なし	3 子
4	男 女	歳	あり なし	4 子の配偶者
5	男 女	歳	あり なし	5 父母
6	男 女	歳	あり なし	6 配偶者の父母
7	男 女	歳	あり なし	7 孫
8	男 女	歳	あり なし	8 祖父母
				9 兄弟姉妹
				10 他の親族
				11 その他

2 同居世帯（住居は共にし 生計を別にしている世帯）の有無等

(ア)同居世帯の有無

(イ)同居世帯の世帯数 世帯

(ウ)同居世帯の世帯人員の合計 人 → うち65歳以上の世帯人員 人

・同居世帯とは あなたの世帯と住居は共にしているものの 生計を別にしている世帯をいいます
（二世帯住宅で生計を別にしている場合や単身者が友人と共同でアパートを借りて住んでいる場合など）
・いない場合は「0」人と書いてください



政府統計

事務使用欄

調査単位区番号 行番号 建物番号 住宅番号 調査票番号

調査単位区番号 行番号 建物番号 住宅番号 調査票番号

